

授業科目 介護概論

【担当教員名】 岡田 史	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○
【概要・一般目標：G10】				
<ul style="list-style-type: none"> ・介護問題の歴史と現状を理解する。 ・保健・医療・福祉の連携の中で介護福祉の担う役割を知る。 ・人間の尊厳を支える介護、自立支援の介護について理解するとともに、介護に必要な基本的知識を学ぶ。 				
【学習目標・行動目標：SBO】				
<ol style="list-style-type: none"> 1) 社会の動向とともに、現代社会の介護問題について理解できる。 2) 介護を必要とする人について理解できる。 3) 我が国の介護制度について理解し、自立支援について考えを深めることができる。 4) 介護保険制度と他職種連携（チームケア）の重要性を理解できる。 5) 介護を必要とする人々へのケアの基本について理解できる。 				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	介護の目的（1）		1.3	講義
2	介護の目的（2）		2	講義
3	介護と関連職種との関係（1）		2	講義
4	介護と関連職種との関係（2）		1.3	講義
5	介護と関連職種との関係（3）		3.4.5	講義
6	援助関係の基本		3.4.5	講義
7	介護関係維持のための技法（1）		3.4.5	講義
8	介護過程維持のための技法（2）		3.4.5	講義
9	介護関係維持のための技法（3）		2.5	講義
10	介護過程（1）		2.3.5	講義
11	介護過程（2）		1.2.5	講義
12	介護過程（3）		1.2.5	講義・演習
13	介護過程（4）他職種連携、リスクマネジメントの視点から		1.2.4.5	講義
14	生活援助技術の基本（1）		1.2.3.4.5	講義
15	生活援助技術の基本（2）		2.5	講義
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	社会福祉学習双書 介護概論	澤田信子、岡田史 他		
参考書				
その他の資料				
【評価方法】		【履修上の留意点】		
出席状況・単元終了ごとに行うミニテストの点数 50%程度、出席 30%程度および授業への参加状況により総合的に判断する。		テキストを用いて授業を行うので、できるだけ事前・事後の自己学習に心がけて欲しい。		